

貯法	室温保存
使用期限	包装に表示の使用期限内に使用すること。

日本標準商品分類番号
873231

	5%	20%	50%
承認番号	22000AMX01505	22000AMX01506	22000AMX01507
薬価収載	1960年6月	1960年6月	1960年6月
販売開始	2008年6月	2008年6月	2008年6月
再評価結果	1977年10月	1977年10月	1977年10月

処方箋医薬品*

日本薬局方 ブドウ糖注射液

糖液注5%「AFP」

糖液注20%「AFP」

糖液注50%「AFP」

GLUCOSE Injection 5%「AFP」・20%「AFP」・50%「AFP」

※注意—医師等の処方箋により使用すること

【禁忌】(次の患者には投与しないこと)

低張性脱水症の患者[水分の過剰投与により、低張性脱水状態が進行し、症状が悪化するおそれがある。]

【組成・性状】

1. 組成

1 アンプル中にそれぞれ次の成分を含有

販売名	有効成分	添加物
糖液注5%「AFP」	精製ブドウ糖(日局) 1g/20mL(5 ^W /v%)	—
糖液注20%「AFP」	精製ブドウ糖(日局) 4g/20mL(20 ^W /v%)	—
糖液注50%「AFP」	精製ブドウ糖(日局) 10g/20mL(50 ^W /v%)	pH調節剤

2. 製剤の性状

販売名	pH (日本薬局方)	浸透圧比 (生理食塩液対比)	外観
糖液注5%「AFP」	3.5~6.5	約1	無色澄明の液
糖液注20%「AFP」	3.5~6.5	約5	無色澄明の液
糖液注50%「AFP」	3.5~6.5	約15	無色~微黄色澄明の液

【効能・効果】

(糖液注5%「AFP」)

脱水症特に水欠乏時の水補給、注射剤の溶解希釈剤
薬物・毒物中毒、肝疾患

(糖液注20%「AFP」、糖液注50%「AFP」)

循環虚脱、低血糖時の糖質補給、高カリウム血症、注射剤の溶解希釈剤、心疾患(GIK療法)、その他非経口的に水・エネルギー補給を必要とする場合

【用法・用量】

(糖液注5%「AFP」)

水補給、薬物・毒物中毒、肝疾患には、通常成人1回5%液500~1,000mLを静脈内注射する。

点滴静注する場合の速度は、ブドウ糖として0.5g/kg/hr以下とすること。

注射剤の溶解希釈には適量を用いる。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

(糖液注20%「AFP」、糖液注50%「AFP」)

循環虚脱、低血糖時の糖質補給、高カリウム血症、心疾患(GIK療法)、その他非経口的に水・エネルギー補給を必要とする場合には、通常成人1回10~50%液20~500mLを静脈内注射する。点滴静注する場合の速度は、ブドウ糖として0.5g/kg/hr以下とすること。

注射剤の溶解希釈には適量を用いる。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1) カリウム欠乏傾向のある患者[症状が悪化するおそれがある。]
- (2) 糖尿病の患者
- (3) 尿崩症の患者[本症には適切な水分、電解質管理が必要であり、本剤の投与により電解質等に影響を与え、症状が悪化するおそれがある。]
- (4) 腎不全の患者[水分の過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。]

2. 副作用(再審査対象外)

急速・大量投与により、電解質喪失を起こすことがある(頻度不明)。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

4. 適用上の注意

- (1) 投与経路：皮下大量投与により、血漿中から電解質が移動して循環不全を招くおそれがあるので、皮下投与しないこと。
- (2) 投与时：
 - 1) 高張液を投与するとき、血栓静脈炎を起こすことがあるので、慎重に投与すること。
 - 2) 高濃度液投与の急激な中止により低血糖を起こすおそれがある。
- (3) 開封時：アンプルカット時の異物混入を避けるため、エタノール消毒綿等で清拭しカットすること。

【薬効薬理】

ブドウ糖は、栄養源として、熱量を供給するとともに、蛋白異化の抑制、抗ケトン作用等を有し、生体全体の代謝に影響を与える。これらのことから、ブドウ糖注射液は、カロリー補給、水分補給、解毒等の目的に使用する。

【有効成分に関する理化学的知見】

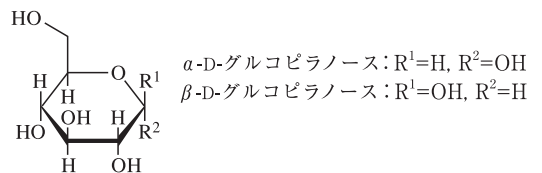
一般名：精製ブドウ糖(Purified Glucose)

化学名：D-Glucopyranose

分子式：C₆H₁₂O₆

分子量：180.16

構造式：



性状：白色の結晶又は結晶性の粉末で、味は甘い。

水に溶けやすく、メタノール又はエタノール(95)に溶けにくい。

【取扱い上の注意】

本品は、「ワンポイントカットアンプル」を使用しているため、アンプル枝部のマークを上にして、反対方向に折りとること。

【包装】

糖液注 5%[AFP] (1 mL中 50mg含有) 20mL 50アンプル
糖液注 20%[AFP] (1 mL中 200mg含有) 20mL 50アンプル
糖液注 50%[AFP] (1 mL中 500mg含有) 20mL 50アンプル
(日本薬局方ブドウ糖注射液)

【文献請求先・製品情報お問い合わせ先】

アルフレッサ ファーマ株式会社 製品情報部
〒540-8575 大阪市中央区石町二丁目2番9号
TEL 06-6941-0306 FAX 06-6943-8212

alfresa
製造販売元 アルフレッサファーマ株式会社
大阪市中央区石町二丁目2番9号

504226-06